

**日本学術会議 農学委員会・食料科学委員会合同
農業情報システム学分会（第24期・第3回）議事要旨**

日時：平成30年9月21日（金）11:00～12:45

場所：東京農工大学府中キャンパス本会2階第3会議室

出席者：澁澤 栄（委員長）、位田晴久、梅田幹雄、大政謙次、川村周三、岸田義典、
清水 浩（副委員長）、高山弘太郎（幹事）、橋口公一、彦坂晶子、真木太一、
安永円理子（幹事）、吉本真由美

オブザーバー：渡辺美代子、中島正裕、島津秀雄

事務局：なし

資 料

1. 農業情報システム学分会（第24期第2回）議事録 【資料1】
2. 公開シンポジウム「科学と市民と農業—科学技術イノベーションの役割—」要旨集 【資料2】
3. ロードマップ案 【資料3】
4. 公開シンポジウム提案書「フェノタイピング技術の農産物生産への実装」 【資料4】
5. 学術会議・農業および園芸（真木先生） 【資料5】
6. 総合イノベーション戦略の目標達成に向けた論理的道筋 【参考資料1】

議 題

- （1） 前回議事録の確認
- （2） 公開シンポジウムについて
- （3） ロードマップについて
- （4） その他

議 事

1. 前回の議事録を確認した。【資料1】
2. 澁澤委員長より、公開シンポジウム「科学と市民と農業—科学技術イノベーションの役割—」の開催内容について説明があった。【資料2】
3. 澁澤委員長より、本分会が目指す農業システムのロードマップ作成に関する説明があり、清水副委員長から「技術」に関して、高山幹事から「生産」に関するロードマップの提案があり、全体で意見交換がなされた。【資料3】【参考資料1】
4. 高山幹事より、公開シンポジウム「フェノタイピング技術の農産物生産への実装」開催の提案があった。【資料4】
5. 真木委員より、農業および園芸に掲載された日本学術会議第二部農学関係委員会についての紹介があった。【資料5】
6. 次回の分会会は、1月18日（金）13:00～15:00に日本学術会議にて開催予定で調整することとした。